



この日のボランティアなどの手で作業が行われた現場には、意味不明な言葉や誇張した文字などがスプレーのペンキで落書きされていた。

④真剣に作業に取り組む皆さん。



⑤ボランティアの皆さんによる作業では小学生の姿も。



「落書きをしない、させない」ための取り組みを市全体で
これまでの落書きに対しては飯山警察署で調査を進めているほか、市では今回のようなボランティアの皆さんによる作業をはじめとした地域への啓発を行い、市全体で「落書きをしない、させない」ための取り組みを引き続き行っていく考えです。美しい飯山の景観や安全を守るため、市民の皆さんのご協力をお願いします。

市内で増える「落書き」
市内で公共物等への落書きが増えており、12月末現在で11か所の落書きが確認されています。
落書きは地域の景観を損なうのはもちろん、それがきっかけで治安を悪化させる危険性も秘めています。また落書きをすると軽犯罪や器物損壊の罪により罰金、悪質なものは懲役刑

「落書き」は許すことのできない悪質な犯罪
地域全体で守りたい「景観」と「安全」
昨春秋のある日、市内に住む男性が車を走らせていると、通り慣れた道で明らかに前日までとは違う違和感を感じました。車を止め改めて確認すると、立体交差下の道路のトンネルに大きく落書きがされていたのです。

にもなり得る重大な犯罪行為なのです。
ボランティアの手による落書き消し作業を実施

警察や市では、増加する落書きに対し地域ぐるみで取り組んでいこうと、12月、ボランティアの皆さんなどに参加いただき落書き消し作業を実施しました。当日はボランティアの皆さんのほ



④1時間あまりの作業できれいになった壁。参加者からは「新たな落書きの現場とならなければいいが…」との声も。

か、地元区長会・育成会、警察・市関係者など約30人が参加し、瑞穂地区の2か所で作業を実施。顔や作業着をペンキで白くしながらの作業の結果、もとの真っ白な壁に戻されました。

新型インフルエンザ ワクチン接種（予防接種）について

●中高生に相当する年齢の方は1回接種に変更
市報12月号で新型インフルエンザワクチン接種について中学生・高校生の年齢に当たる方は2回接種とお知らせしましたが、その後、厚生労働省から、これらの方については「1回接種」とする方針が発表されました。これは中高生を対象とした臨床試験において、1回接種で国際的な評価基準を上回る十分な抗体価の上昇が見られたことから変更されたものです。
※1歳以上13歳未満の方のみ2回接種であり、他の方はすべて1回接種です。ただし、基礎疾患を有する方で医師が2回接種が必要とした方は2回接種となります。
●高校生、65歳以上の方の接種スケジュール
(平成22年1月8日 長野県発表)

| | 予約開始日 | 接種開始日 |
|-----------|----------|----------|
| 高校生(相当年齢) | 1月14日(木) | 1月29日(金) |
| 65歳以上の方 | 2月1日(月) | 2月12日(金) |

※予約開始日、接種開始日は医療機関により異なることがありますので、医療機関へ相談し、接種の予定をお願いします。

中高生が1回接種となったこと、輸入ワクチンを含め十分な量のワクチンが確保される見込みであることなどから、優先接種対象者以外の健康な成人の方への接種も進められることになりました。具体的な日程は1月中旬に発表される見通しです。

●お問い合わせ
保健福祉課健康増進係 ☎62-3111 内線181

市議会12月定例会から

11月20日に招集された市議会12月定例会は20日間の日程で審議が行われ、平成21年度一般会計・特別会計補正予算など、上程された29議案はすべて可決・承認されました。主なものは次のとおりです。
平成21年度補正予算案
一般会計の補正予算は約2億円が増額され、平成21年度一般会計の予算総額は約141億7636万円となりました。また特別会計は合計で約3419万円の増額となりました。主な補正の内容は次のとおりです。
▽災害対策事業(737万円)：国の補助による弾道ミサイル等に備える瞬時警報システム(ジェイアラート)の導入。
▽福祉企業センター取得・改修(旧施設解体)事業(5200万円)：福祉企業センターを解体、北町の空き物件を取得し改修等を実施。
▽木の香る環境づくり総合整備推進事業(1300万円)：県産材を活用し、道の駅千曲川直売所の増築工事を実施。
▽回遊性のあるまちづくり事業(458万円)：福祉企業センター跡地に回遊性創出のための駐車場を整備。
▽北陸新幹線鉄道整備事業(3000万円)：北陸新幹線整備負担金の増額。
▽区画整理事業(6178万円)：新幹線(6178万円)：新幹線駅関連区画整理の進展による増額。
▽中学校統合事業(459万円)：校旗作製
▽東小学校耐震化事業(1188万円減)：2次診断により耐震性が確認されたことによる事業停止。
条例案 総数10件
▽飯山市寺まち交流館条例：平成22年3月に完成する「寺まち交流館」設置のための条例を制定。
事件案 総数9件
▽財産取得について：スクールバスの購入(4台・2931万6000円)にあたり、条例により議会の議決を求めるもの。

「農林業センサス」が行われます

一定規模以上の経営耕作をされている農家等が対象
2月1日を実査日として、2010年農林業センサスが実施されます。
これは、全国の一定規模以上の経営耕作をされている農家・林家世帯を対象に、5年に一度農林業にかかる基礎的情報について調査し、農林業の実態を明らかにすることを目的としています。
調査員が1月下旬より各対象世帯に伺います。調査結果は、国や自治体が行う各種諸施策のための貴重な基本的な人権を守るために活動



飯山市の人権擁護委員会さん

人権擁護委員は、基本的な人権が侵害されることのないよう啓発活動を行い、また人権侵犯があった場合にはその救済のため適切に処置することを使命として、法務大臣から委嘱されています。
市内では次の6人の方が人権擁護委員として人権擁護・人権啓発に活動されています。
市内の人権擁護委員
・市村明彦さん(飯山・上倉)
・中澤利夫さん(木島・上新田)
・久保田龍之さん(飯山・新町)
・関 保典さん(常盤・小泉)
・佐々木建昭さん(太田・大深)
・小林和子さん(瑞穂・柏尾)
お問い合わせ
長野地方事務局 飯山支局 ☎23302